

## 令和3年度の収支予測

## 1 収支見込について

## (1) 令和2年度

本場売得額については、全国的な傾向と同様に、新型コロナウイルスによる無観客開催や入場制限により、自場発売、他場発売は大幅な減となったが、在宅投票は大幅に増加しており、売得全体では大幅な増となっている。

また、場外発売（業務協力金）については、新型コロナウイルスの影響により大幅減となっているが、歳入全体では、昨年度を大幅に上回る収入が予想され、令和3年度のJBC金沢開催に向けた準備を前倒ししても、収支均衡を確保できる見込み。

## (2) 令和3年度

本場売得については、通常の開催分は令和2年度の新型コロナウイルスに伴う特殊需要が沈静化しても、収支均衡の見通しである。

JBC競走については、近年の他場並みの売得を確保できれば、収支状況に応じて実施する施設整備を実施しても収支均衡の見通しである。

## 2 令和3年度の競馬事業について

これまでも、黒字基調で推移しており令和3年度においても税金を投入する事態には陥らない見通しである。

(単位：百万円)

項 目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			備 考		
				通常分	JBC分	計			
歳入	① 本場売得額	18,286	20,519	26,931	24,105	4,999	29,104	開催日数 87日→89日	
	内 訳	自場発売	2,746	2,579	763	1,929	9	1,938	R2決算見込×2（通年化）、開催日増
		他場発売	2,140	1,831	562	1,387	360	1,747	R2決算見込×2（通年化）、開催日増
		在宅投票	13,400	16,109	25,606	20,789	4,630	25,419	R1実績×過去2年平均増加率（×11.8%×11.8%）、開催日増
	② 場外発売 業務協力金	614	520	148	352	0	352	R2決算見込×2（通年化）	
	③ その他収入	315	184	123	135	184	319	入場料、地方競馬全国協会補助金など	
④ 国交付金	115	0	0	0	0	0			
⑤ 地方債	650	0	0	0	0	0			
小 計 ㉗=①+②+③+④+⑤	19,980	21,223	27,202	24,592	5,183	29,775			
歳出	⑥ 販売手数料	1,909	2,185	3,143	2,713	574	3,287	販売額×10～17%	
	⑦ 払戻金・開催経費等	17,232	18,913	23,621	21,854	4,484	26,338		
	⑧ 耐震改修費	765	0	0	0	0	0	H29～30 耐震改修工事	
	⑨ 施設整備費	-	-	438	25	125	150	収支状況に応じて実施	
小 計 ㉘=⑥+⑦+⑧+⑨	19,906	21,098	27,202	24,592	5,183	29,775			
単年度収支 ㉙=㉗-㉘	74	125	0	0	0	0			

\*備考欄はR3通常分の増減理由